

議員と語るかい報告書

【5月14日：2班】

No.1

開催日	平成 25年 5月 14日 18 : 30 ~ 20 : 00
開催場所	佳例川地区公民館
参加人数	17人
出席議員 (2班)	久保史郎、塩井川幸生、前島広紀、新橋実、山浦安生、西村新一郎、宮内博、 細山田為重
役割分担	班長 (新橋 実) 副班長 (細山田 為重) 記録係 (前島 広紀)

意見交換会での主な意見等

- ◆ 1. 福山は農業や畜産が盛んである。今回、利用権設定で貸し手・借り手の補助金が打ち切られたことで、影響が非常に大きいと思うが今後どのように考えているのか。
◇⇒ 平成24年度の事務事業評価シートによると計画の40%位に達したので、執行部としてはやめるということであった。26年度農業公社を作るので、そちらへ農地集約を含め移行していくということであった。今後執行部との話し合いを持ち、改善していかなければならないと思う。
- ◆ 2. 福山物産館の場所は、道路事情が悪く売上が落ち込んでいる。同じ霧島市内にある縄文市場や溝辺の物産館等で販売させてもらえないか。
◇⇒ 農産物販売所の場所については、以前、移転の要望があったようである。産業教育委員会で対応していきたい。武雄市では、ネット販売を行っている。非常に素晴らしい取組であった。農産物販売所での販売だけでなく、ITを活用した販売方法も効果が上がるのではないか。
- ◆ 3. 生活保護について、保護受給世帯が非常に増えているようである。中には不正受給している人もいようだ。規制を強化すべきだ。障害などで働けない人は仕方がないが、そうでない場合は働く意欲を持たせるような施策を講じてもらいたい。仕事を選びすぎているのではないか。働ける人はどんな仕事でもすべきではないか。
◇⇒ 確かにそのような状況はあるようだ。今後、執行部に話を聞き提案・助言を行っていく。
◇⇒ 不正自給者への対応は、市の職員が足りないといった状況もあるようだが、今後しっかり対応していきたい。
◇⇒ 生活保護は、最低限の生活を保障するという制度である。不正受給については、しっかりチェックしてもらうようお願いしている。
- ◆ 4. 交通安全協会の活動助成金が昨年度の半分くらいに減少した。行政職員も払っていない現状があるのではないか。
◇⇒ 市長にも徹底してもらいたいと要望している。また、市内の大手企業にも出て行ってお願いしている。

議員と語るかい報告書

【5月14日：2班】

No.2

- ◆ 5. 道路の白線が消えて、危ない道路がある。対応してもらいたい。
◇⇒ 安心安全課に公民館長を通じて要望を出してもらいたい。
- ◆ 6. 畜産をしている高齢者が、牛をセリ市に運搬するのに困っている。輸送手段を考えてもらいたい。また、家畜市場の統廃合の話はないのか。
◇⇒ 市の農政課へ連絡して取り上げてみたい。統廃合については聞いていない。
- ◆ 7. 溝辺では畑の圃場整備が整っているが、福山は低い。生産性が上がるような畑の圃場整備は考えていないのか。
◇⇒ 圃場整備については、進める方向で取り組んでいくべきであると提案している。地域から要望を出すことが重要である。
- ◆ 8. 霧島市は、曾於市と比べると圃場整備が遅れている。受益者負担の問題については、借地として土地の貸し借りをすることによって解決できるのではないか。
◇⇒ 1～2町歩ほどまとまった土地があれば、土地を借りて農業をしたいという人はいる。土地を借りた人が負担金を支払うのであれば、地主は圃場整備に参加しやすいのではないか。
- ◆ 9. 7年前から、圃場整備を計画して、昨年秋からようやく工事に着手した。所有権移転の問題があり、年数がかかりすぎ、その間に所有者がいなくなることもあった。2度とやりたくない。
- ◆ 10. 土地の所有者がほとんど地元になくなってきている。今後農業は大事な産業である。農地の所有権（名義変更）について国や県が対応して、委譲できるような体制を作ってもらいたい。
◇⇒ 行政の縦割り体質で、税務課と農業委員会等との連携が取れずに対応できていない部分がある。
◇⇒ 今後出来る農業公社が対処してくれることを期待している。
- ◆ 11. 長野県に若者を呼び込んでいる町がテレビで紹介された。高齢化が進んでいく中で、利便性だけを求めていくのではなく、地元から通勤しても30分位で職場に行けることを知ってもらいたい。町の中にマンションが出来ても、いつかは空洞化していく。発想を変えて、若者が地元に残るような施策を出来ないか。
◇⇒ 長野県で取り組んでいるところがある。安い家賃で若い子育て世代を呼び込んでいる。地域の消防団や、公民会に加入するといった条件があるが、ユニークな施策である。出来ることから少しずつ取り組んでいきたい。